

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

2003

10

NO.583



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

みんなで育てた
カボチャだよ！

～みどり保育園～

宿地区に携帯電話の

エリア拡大

町議会九月定例会が九日から十九日まで十一日間の会期で開かれ、平成十四年度一般会計および特別会計の決算を認定するとともに、平成十五年度一般会計補正予算案、移動通信用鉄塔施設整備事業分担金徴収条例の制定を含む八議案を原案どおり可決しました。以下、可決された議案、町長の行政報告、一般質問など概要をお知らせします。

可決された議案

◇町営住宅建築工事請負契約の締結

九月四日の指名競争入札で落札した株式会社大沼組との工事請負契約。契約金額は五千四百四十五万円。

◇移動通信用鉄塔施設整備事業分担金徴収条例の制定
移動通信用鉄塔施設整備事業の費用に充てるため、地方自治法第二百二十四条の規定による分担金を電気通信事業者より徴収する条例を制定。

◇農用地整備公団事業負担金等徴収条例の一部改正

事業用地に災害などが発生し原状回復が困難な場合において、負担金の徴収延期と議会の議決を経ての減免規定を追加。

◇一般会計補正予算

六千六百八十三万円を追加し、予算総額を四十億六千五百十二万四千円としたもの。歳出予算追加の主な内訳は▼行政ネットワークサービス関係費五百五十九万九千円▼社会福祉協議会車庫建設事業補助金四百五十万円▼土木施設融雪災害復旧費四千五百五十一

万五千円。

◇国民健康保険事業勘定特別会計補正予算

四百七十九万二千円を追加し、予算総額を四億八千三百八十九万六千円としたもの。歳出予算追加の主な内訳は、平成十四年度の療養給付費交付金の超過交付分返納金。

算

◇簡易水道事業特別補正予算

二千七百六十五万九千円を追加し、予算総額を三億九千七百三十七万七千円としたもの。歳出予算追加の主な内訳は、補助金の確定による浄水場薬品注入事業費。

◇農業集落排水事業特別会計補正予算

五十四万円を追加し、予算総額を九億四千八百四十三万六千円としたもの。歳出予算追加の内訳は、蔵・法内処理施設の管理経費。

◇助役の選任

任期満了に伴う助役の選任



▲小松 久男氏

で、無記名投票の結果、小松久男氏（七十歳・宮ノ前の再任に同意。

◇教育委員会委員の任命

任期満了に伴う町教育委員の任命で、小松正武氏（五十八歳・高戸屋の再任に全会一致で同意。



▲小松 正武氏



「イメージ写真」

町長行政報告の要旨

「町民福祉課」

●敬老会・七十歳を祝う会

六月十八日に開催 参加対象者は、敬老会が八百四人、七十歳を祝う会が九十七人の計九百一人。

●町消防訓練大会

七月二十日に実施 上位入賞を果たした第五分団、第一分団が八月二日の本荘市由利郡支部消防訓練大会に出場。

●事故状況

八月十三日午前九時頃 国道一〇七号の黄桜トンネル百五十 手前で交通死亡事故が発生。

●戦没者追悼式

八月二十日に実施 遺族関係者約百人が参列。

「総務課」

●町長・町議補欠選挙

七月二十九日告示の町長選挙を経て四期目の町政を担うことに。同じく町議補欠選挙では阿部弘章氏が無競争で初当選。

●有鄰館改修工事

七月三十日に完成。管理団体として社会福祉協議会が入居し、八月二十九日から業務を開始。

●会館改修整備補助事業

平成四年度から二十五施設、補助金額六百七十七万七千円の改修事業を実施。本年度は十二施設を改修予定。

●海外研修

私が九月三十日から十月九日まで秋田県町村会町村長海外調査研修に参加。研修地はギリシャ、トルコ、エジプト。

また、秋田県市町村職員海外研修員として建設課職員一人を九月二十七日から十月十日までオーストラリアに派遣。

「企画課」

●市町村合併

今年八月までに開催された七回の協議会で十五項目を確認。新市の名称の応募件数は九月八日正午現在で二千七百五件。また、第九回合併協議会は十月二十七日、本町「有鄰館」で開催予定。

●移動通信用鉄塔施設整備
NTTドコモが事業参入。

移動通信用鉄塔施設を大琴下のアクト地内に建設予定。供用開始は十六年度早々の見込み。

●大琴分譲宅地

売買契約締結から住宅の建築と住民登録を行うまでの期間を「三年以内」から「七年以内」に改正。その結果、Uターン希望の町出身者の方と一区画について譲渡契約成立。

●JA大琴支所前バス待合所
待合所の整備を望む地元の声を、今春に要望書として羽後交通に提出し、特段のご高配により八月七日から供用開始され、利用者の皆さんに喜ばれている。

●東由利町共通商品券

町内の消費拡大と商工業の振興・活性化のため、八月一日から商工会が事業主体としてプレミアム一割付きの共通商品券を発行。九月四日現在で発行総額一千万円に対して八百六十七万円を販売。

「建設課」

●一〇七号板戸第二工区

板戸集落人口の工事は、現在平成十四年度繰越発注分の対岸地滑り箇所の調査ボーリングの追加とトンネルの入口付近のボックスカルバートを

行政報告の冒頭で発表された町長の施政方針の要旨です。

このたびの選挙は無競争当選でしたが、市町村合併議論が進行しているなか、平成十七年三月の特例法時限までの一年七カ月で合併議論をしっかりやり通すことが、選挙に換わる大きな試練になるかと考えます。任期をまっとうできるよう、健康にも十分気をつけてやって参りたいと思います。どうか、ますますのご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、特例法期限までは

町長の施政方針

町づくり4本柱は不変

一年七カ月しかありませんが、合併議論だけの時間でないことは申すまでもありません。町づくりの4本柱は不変であり、定住環境の整備や長寿社会を共に寿ぐ施策作りの

ンボルである八塩いこいの森は、黄桜のみならずボツメキ湧水やパークゴルフも大変な評価を得ており、秋田県の憩いの森としてソフト事業にも力を入れていきます。

充実にはますます力を入れていかなければなりません。東光苑の現状を見、ショートステイの増設や生活支援ハウスの必要性も思い、その実現に努力していきます。

山紫水明の里づくりのシ

あきたこまちと由利牛の里づくりをベースにした産業振興も国際化を視野に入れていく時代となり、今までの積み重ねを整理し新市につなげていかなければなりません。

また、市町村合併につい

どうかますますのご支援、叱咤激励をお願い申し上げます。

三千九百万円で施工中。本年度分は九千五百万円で地滑り対策工と河川付け替え工事を施工予定。トンネル工事は平成十六・十七年度施工予定。

●一〇七号板戸第三工区
(国体関連生活道路整備)

久保集落の用地補償は、平成十四年度繰越分八千七百万円と本年度分一億一千三百万円の予算で七月中旬から用地買収や補償契約を交渉中。秋には三千万円で見附工事と排水工事を進める予定。

●神岡・南外・東由利線

平成十四年度繰越分注分として二億一千六百万円で進められており、橋梁工事は完成。現在は道路土工が横渡・岩館の両側で順調に進行。本年度事業として、二億円の事業費

で十月には路盤工、舗装工が発注される予定。

●仁賀保・矢島・館合線

本年度中に三千万円の予算で峠付近の未舗装工事に着手する予定。

●横手・東由利線

笹倉トンネル手前の雪崩落石対策として、平成十四年度繰越分と本年度予算で八月に工事着手。雪崩防止柵や元碎石付近のモルタル箇所工事が行われ、三月末には完成予定。

●国道三九八号(県単道路)

改築

昨年度に引き続き待避所二カ所を設置する予定で八月中に発注。峠付近の急カーブの改良が行われ、十二月末には完成予定。



▲神岡・南外・東由利線岩館バイパスの改良工事(横渡地内)

●台山線(歩道設置)

本年度工事として六月に発注され、橋台部と跡見坂交差点は完成。今後、桁の運搬架設や館合側の道路工事が進む予定。

●町道新田線

強く要望の出ている新田線(館合・新田)は、平成十六年度国庫補助事業で採択の要望書を提出していく。事業費三億五千万円(改良事業、橋梁を含む)、事業量一千としている。

●蒲台線(林道整備)

本年度より本格工事。六月末には工事が発注され祝沢側から三百二十四の改良が行われる。

●三ツ森山線(同)

平成五年度に県内初の県営ふるさと林道整備事業として採択。十一年の歳月と二十八億九千九百九十八万円の予算を投じて本年完了。現在、最後の法面仕上げと関連工事の補修工事などを行っており、まもなく通行可能となる予定。十月十七日には雄物川町と合同開通式、竣工式を行う。

●土場沢線(同)

十四年度に九百九十を施工しており、平成十五年度分は八月七日に七百九十を

発注済み。降雪前の工事完了が目標。

●石塚線(同)

事業効果が早期に発揮されるように小倉側五百六十、上里側五百八十の双方から工事着手。本年度事業費は九千五百万円。

●パークゴルフ場整備

七月二十八日に工事発注し、現在は雑木林の排水工事と雑木伐採が進んでおり、荒盛土を施工中。

●公営住宅

四戸一棟式の平屋アパートを建設することで、九月四日に入札。一月末の完成を目指す。

●災害関係

融雪災害の申請が可能となり六月二十四日から二十六日に査定が行われた。申請額四千三百三十四万六千円に対して決定額四千九百九万五千円となり、査定率九九・七％。

●水道事業

昨年同様に下水道工事に併せて、横渡、蔵、蔵新田、上里、法内地区を工事。

●集落排水整備事業

本年度当初四億円に一億円を追加し五億円の事業費で進行中。八月末現在までの発注は十八件。横渡地区や舗装復

旧は精算準備に入っている。横渡、蔵、蔵新田、上里、法内地区などの現場も順調に進行中。今後の発注は、高瀬川橋や島宮橋の添架管工事およびマンホールポンプ五カ所の設置工事。処理場の完成に併せた試運転のための一部流入に備えたい。また、老方・館合地区の下水道の加入状況は、戸数割合で五二・九％。

●終末処理場

工事はほとんど完了しており、書類の整理、建設事務所および消防署の確認検査などが残っている。

●合併処理浄化槽設置

平成十四年度までに七戸が終了。本年度は六戸を計画。現在までに四戸が工事着手、一戸が申し込み準備中。

「産業課」

●稲作

七・八月は雨や低温が続き、不稔の大きな原因に。JAでは八月二十一日に「異常気象対策本部」を設置して地域別の把握と農家の指導に努めている。稔実歩合は、最高が九一・二％、最低が七五・〇％。平均は八〇％で、不稔割合は二割。本荘・由利の作柄概況は平年並み以下。また、転作の青刈りの確認は九月三



▲決算審査特別委員会の現地視察

期よりも一頭当たり三万五千七百円の増。特に八月市場の去勢の平均価格は五十一万五千九百円。

●畜産共進会

七月十八日の第六回秋田しんせい農業協同組合畜産共進会の出陳頭数は十九頭。成績は、肉用牛の部で優勝、団体総合三位。九月六日、七日の第八十九回秋田県畜産共進会の出陳頭数は八頭。成績は、優等賞が一頭、一等が四頭、二等が二頭、三等が一頭。

●肉用牛繁殖素牛の導入

特別導入基金による貸付を中心に行ってきたが、今年度は六月のセリまでに貸付計画十頭の枠がいっぱい。子牛の販売価格が高値で推移していることから導入の希望が相次いでおり、農協のプロパー資金による「子牛導入制度」の創設について検討してきた。今議会に関係経費の補正予算を上程。

●組織再編を検討

市町村合併に控え、安定した畜産振興が図られるような体制をつくるため、家畜人工授精運営委員会など既存組織の再編について八月に検討会を発足。委員には和牛組合の代表など二十人を依頼。農家

●畜産
四月から八月までの上場頭数は、昨年を十二頭下回る二百十頭だが、平均価格は四十二万五千五百円で、昨年の同

の主体的な組織運営を望む。

●土地改良（県営事業）

ボツメキ老朽ため池整備事業は、平成十一年度にスタートし、十四年度までに提体工事、取水施設工事等を完了。今年度に護岸ブロックおよび排水フリームなどを実施して完工となる。総事業費は二億九百万円となる見込み。

●林業

県単作業道開設事業牧山線は八月に発注。今年度は幹線作業道六百六十一を開設。工期は十一月二十八日。

【教育文化課】

●中学生海外研修

八月六日から十四日までの九日間、オーストラリアでのホームステイを主体に実施。新型コロナウイルスを心配しながらの実施だったが、英会話や踊りの練習など事前研修にも時間をかけており、とても良い交流ができた。九月二十六日には報告会を実施。

●旧大琴小学校教員住宅

旧大琴小学校教員住宅を一般町民に貸付できることになり、入居者の募集を行った結果、申し込みは一件。八月から貸付を開始。

●八塩小学校体育館

七月初めから夏休み期間を

利用して耐震補強工事を実施。九月一日から使用可能に。また、工事期間中のスポーツ少年団の練習は、大琴生涯学習支援センターの体育館と野球場を使用。

一般質問

（一部抜粋）

小松 賢議員

問 町が発注する建設工事の競争入札に郵送入札を導入してはどうか。

答 現在は指名委員会が指名した業者による入札を行っている。郵送による一般競争入札は誰でも参加できるが、公共事業を行うためには資格審査でかなりの手続きが必要となり、今の体制では不可能と考える。また、市町村合併を控え、協議会で意見調整を行い、一市七町が足並みを揃える必要がある。

問 命をおろそかにする凶悪な少年犯罪が多発している。我が町の学校教育では、生命の尊厳をどう教育していくのか。

答 少年犯罪については、PTAや関連機関と連携を図り、防止に努めたい。また、生命の尊厳はあらゆる教養の基礎と考える。日常の学習活動や道徳、学級活動において、語り聞かせや観察指導などを通して、その大切さを指導していきたい。

小野 健議員

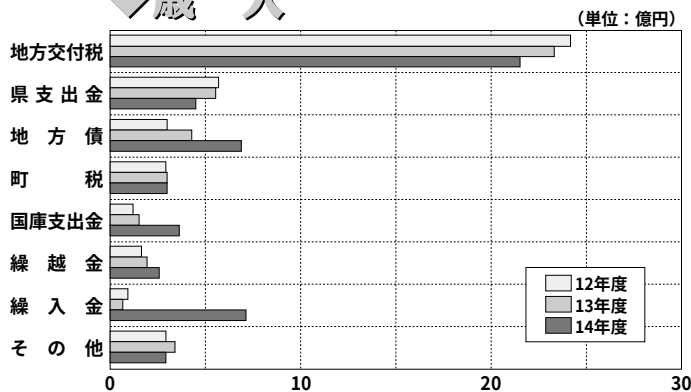
問 合併後の財政シミュレーションを提示し、住民の判断、審査を仰ぐべきでは。答 状況を見れば、町税・地方交付税は増えず、赤字財政になる。将来を見据えて、特例法があるうちに合併するのが良いと考える。また、対等合併できるのは今、責任をもつて判断し、住民の理解を得ていきたい。

問 高齢者の高額医療費払戻制度がうまく機能していない。手続の簡素化を図り、一〇〇%払戻に努めるべき。窓口、郵送での受け付けもしてはどうか。

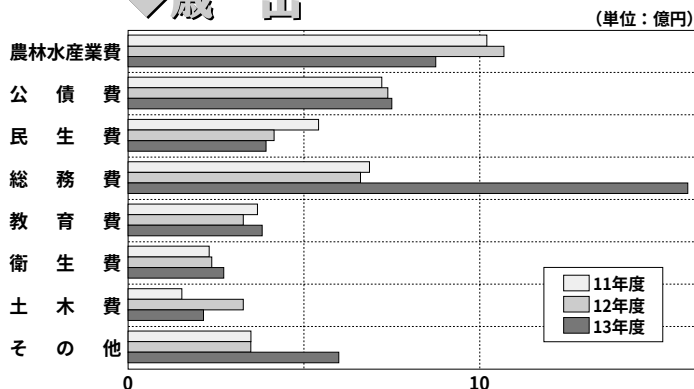
答 七十五歳以上の方の手続は一回だけ。代理申請もでき、決して難しい手続ではない。窓口、郵送での受付については、今後検討していきたい。

費目別決算の推移

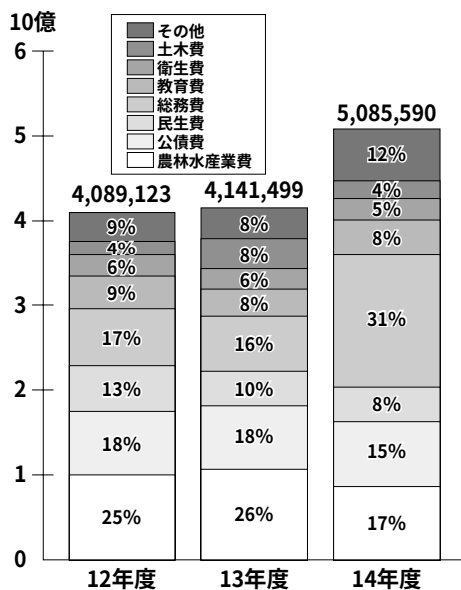
歳入



歳出



歳出年度別決算の推移



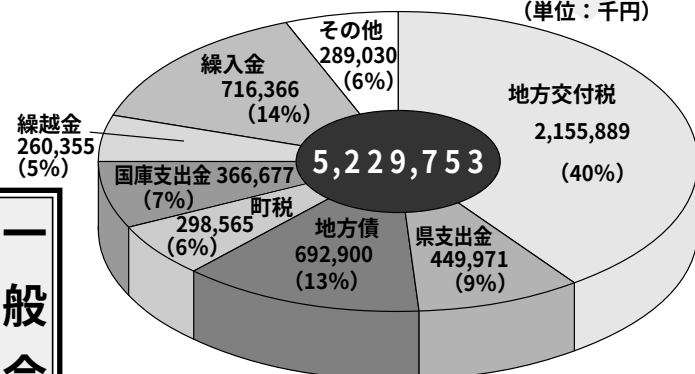
特別会計の内訳

(単位：千円)

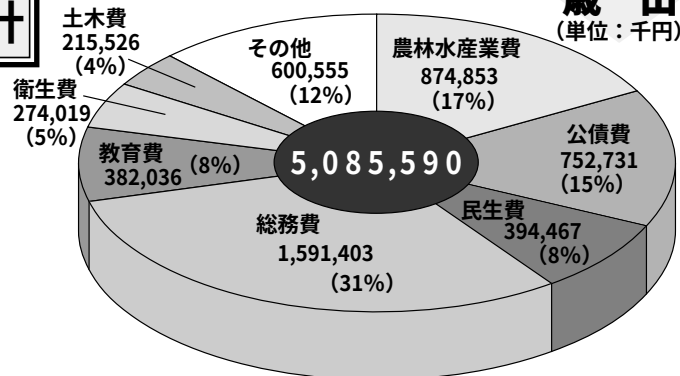
	歳入総額	歳出総額	差 引
国民健康保険事業勘定特別会計	548,973	437,645	111,328
老人保健医療事業特別会計	679,054	679,054	0
簡易水道事業特別会計	258,490	244,793	13,697
農業集落排水事業特別会計	764,391	764,156	235
特別養護老人ホーム東光苑特別会計	317,723	280,480	37,243

平成14年度 決算

歳入



歳出



町民1人あたりの支出は **1,040,849円**

一般会計決算額は、歳入総額5,229,753千円で、前年度に比べ827,899千円(18.8%)の増、歳出総額は5,085,590千円で944,091千円(22.8%)の増となり、翌年度への繰越財源を除いた実質収支では142,081千円の黒字となりました。

地方交付税は、2,155,889千円で前年度比7.9%の減。これは地方交付税の一部が臨時財政対策債に振り替えられているためですが、臨時財政対策債を考慮しても減少しています。国庫支出金については、公共土木施設災害復旧費の補助事業、地方債については、地方交付税の臨時財政対策債の振替や庁舎建設事業債の起債などによりそれぞれ増加。

基金では、有用な人材育成のもとになる奨学資金貸付基金に20,500千円を積み増しし、基金総額は52,500千円。

歳出では、庁舎建設や公民館改修などの社会資本整備、農地保全と農林業振興の土台となる生産基盤の整備などにより普通建設事業費が59.8%の増。また、養護老人ホーム寿荘建設費負担金の減により補助費等は5,911千円(1.1%)の減となっています。

特別会計の国保事業については、保険税が前年度に比べ2.2%減の151,405千円で歳入総額の27.6%を占め、国庫支出金が199,295千円で36.3%を占めています。

簡易水道事業は、歳入総額で前年度より60.8%増の258,490千円、歳出総額で65.9%の244,793千円で13,697千円の黒字。

農業集落排水事業は、平成13年度から実施されている蔵・法内地区の工事が2年目に入り、歳入・歳出ともに大幅な増加となっています。

町分譲宅地要綱を改正

契約後の住宅建築を3年から7年に

町では、サンガーデン大琴の分譲宅地を購入する際、「契約後三年以内

内に住宅を建築し、住民登録をすること」としていた要綱を「契約後七年以内」に改正しました。

分譲宅地の購入希望者から「住宅建築はまだ先だが、土地は確保したい」、「将来は東由利にUターンしたいが、三年以内の住宅建築は現段階で無理」などの要望が、近年多く寄せられていたことを受け、要綱改正にふみきったものです。

町企画課では「より宅地を購入しやすくするため改正を行った。今後住宅建築を予定している方に、ぜひ考えてほしい」と話しています。



第8回本荘由利一市七町合併協議会

水道料金は合併3年後をめどに統一

第八回本荘由利一市七町合併協議会が九月二十五日、矢島町の日新館で開かれ、水道料金を合併三年後をめどに統一、下水道料金を平成二十三年をめどに統一することなどが確認されました。

継続協議となっていた除雪体制の引継方法については、「新市において地域の実情に応じた除雪計画を策定し、充実に努める」ことで確認。

また、事務局から新市名称の募集結果は「本荘市」が最多の三五%だったことが報告され、今後は四十一人の委員が応募された名称から二点

以内を郵送で投票、年内には最終決定される見込みです。

その他の協議では、▽窓口の諸証明交付手数料を合併時に統一▽指定文化財や美術館を新市に引き継ぐなどが確認されました。

◇ ◇ ◇

第9回合併協議会は

東由利町で開催

とき 10月27日(月)

午後1時30分～4時30分

ところ 東由利町「有鄰館」

皆さんの傍聴をお待ちしています。

九月も期待した秋晴れの天気は来ず、心配な出来秋を迎えました。秋田県の作況指数は九六の「やや不良」と言うことですが、いま農家は作況指数もさる事ながら田圃のぬかるみを心配しています。雨続きで、収穫作業の機械効率の悪さが案じられます。

でも他県から比べればと慰めも受けました。青森・岩手県などさんさんたる状況であると言います。ヤマセが吹き荒れ七〇台の作況指数であります。また秋田は台風も逃れたし、大雨の被害もないと言われているようです。しかし、と続いているにはその分秋田県人はハングリー精神に欠けるといいます。歴史的に秋田県には他県のような飢饉・飢餓の状況が無い分おっとりしているといえます。

天気を心配しながら県民性まで分析して慰めてくれた人もいましたが、昨年のように、後半もち直しの天気を期待しております。

十四日には、第二十四回の民謡民舞秋田県連合大会が東由利中学校体育館を会場に開催されました。県民性のついでですが、改めてわが町は民謡好き町民であることを、再確認しました。勿論、自分も含めてであります。九時の開演でしたが、午前七時三十分前後には来場し、午後五時の表彰式を終えるまで大半の人が会場におられました。佐々木実会長さんからも聴衆のマナーを大変ほめられました。四百人を越える出演者の素晴らしい歌声や芸を堪能させてもらいました。この大会の開催は藤丸貞蔵先生はじ

町長日記

めぐ一門のご尽力によるものであります。心からお礼を申し上げます。

二十一日には第二十七回全県野焼きを楽しむつどいが開催されました。今年は県のアクティブパバ事業もこれに参加してくれました。風もなく野焼きの煙が真っすぐに上がる好条件の中、大塚三郎先生も元氣にご指導いただきました。この集いは小松幸子先生の大きなリーダーシップによるものであります。お陰様で八塩小学校の子供達やアクティブパバ事業での子供達にもよい記念作品が出来上がったことです。お疲れ様でした。

二十五日には第八回の合併協議会が矢島町で開催されました。新市の公募による名前が公表されました。五千二百七十七通の応募があったことです。その中から協議会委員四十一名で十一点に絞り、議論して新市名が決まることです。次回、わが町を会場に開催される第九回協議会では十一点に絞り込む作業が始まります。良い新市名がスムーズに決まってくれればと思っております。

七日の県畜産共進会では、初出場の小野久一さんの牛が二年ぶりの優等賞を獲得。さすが「由利牛の里東由利」と応援団一同大喝采をしました。

九日から開会の定例議会では、十四年度決算の認定や助役人事のご承認もいただき、平成十七年四月合併に向けて一市七町と足並みをそろえて、取り組みが出来ることであります。

ともあれ、季節は秋です。十月の好天を祈念しております。

平成15年度合同金婚式

2人で歩んだ50年



金婚カップル18組

(敬称略)



長谷山 松 藏 (78)	ミナエ (70)	久 保
小 松 安 男 (76)	喜 代 (69)	中 通
小 松 次 男 (71)	マサノ (66)	五 海 保
畑 山 良 一 (77)	裕 子 (73)	下 小 路
鈴 木 長 喜 (71)	チャ子 (70)	沼
畑 山 作三郎 (76)	セ キ (72)	大 琴
遠 藤 一 男 (74)	サ ト (70)	野 田
阿 部 要 (76)	アサヨ (74)	横 渡
佐 藤 清 治 (72)	リ エ (70)	黒 渕
小 松 文 雄 (71)	ハ ツ (70)	家 ノ 下
小 松 茂 (79)	ハ ナ (71)	新 町
阿 部 誠 一 (73)	キヨエ (70)	小 倉
小 野 行 雄 (79)	フミヨ (75)	土 場 沢
長谷山 雄 悦 (72)	カ ツ (70)	館合新田
長谷山 二 郎 (69)	禎 (68)	船 木
古 関 正 志 (74)	チ ヨ (72)	松 柴
佐 藤 徳 市 (75)	ユウ子 (72)	八 日 町
小笠原 宇一郎 (76)	亮 子 (68)	蔵 新 田

平成十五年度東由利町合同金婚式が九月十二日、有鄰館で行われ、出席した十二組のご夫婦が結婚五十年の節目を祝い合いました。

今年金婚を迎えられるのは昭和二十八年に結婚し、今年十二月三十一日までに婚姻五十年となる十八組のご夫婦。対象者の最高齢は男性が七十九歳、女性が七十五歳、最若

齢は男性が六十九歳、女性が六十六歳です。

式の前には一組ずつの記念撮影が行われ、いすに座った奥さんの隣に旦那さんが寄り添うように立ちました。結婚式以来、二人で写真を撮ることはなかったというご夫婦も多く、少し照れ臭そうな笑顔も見られました。

式では阿部幸悦町長と遠藤忠平議会議長がお祝いの言葉を述べたあと、出席された金婚者に町からお祝い状と記念品が贈られました。

祝宴では、それぞれの夫婦

が結婚当時を振り返り、思い出話に花を咲かせていました。



▲祝い状を受け取るご夫婦

小野さんの「しげこ号」が優等賞

第89回秋田県畜産共進会



▲優等賞に輝いた小野久一さんの「しげこ号」

第八十九回秋田県畜産共進会が九月六日、七日に河辺町の県中央家畜市場で開かれました。

本町から出陳された小野久一さんの「しげこ号」が、肉用牛の部で優等賞（県知事賞）に輝くなど、東由利町産牛の活躍が見られました。受賞結果は次のとおりです。（出陳者敬称略）

◇優等賞

しげこ（小野久一・須郷田）

◇一等賞

きたふく（阿部正・大台）

ふくむすめ、みゆき、ひめのはな（黄桜和牛組合・高橋新一）

◇二等賞

いにまる（小野実・下吹）

かごめ（高橋重四郎・領呂新田）

◇三等賞

ふくはる3（高橋時郎・久保）

住民の立場に立った支援活動を強化

第8回由利郡民生児童委員会

第八回由利郡民生児童委員大会が九月四日、有鄰館で開催され、由利郡内の民

生・児童委員約二百二十人が、さらなる地域福祉向上に努めることを誓い合いました。

同大会は、市町村合併に向けて由利郡管内の地域福祉の現状を把握し、民生・児童委員が住民の立場に立った支援活動をより協力的に進めていくことを目的に開催されたものです。

大会では、阿部幸悦町長が「我が町には百歳を迎えられた方が四人もおります

が、これは我が町の豊かな水と空気、そして人のおかげ。民生・児童委員の方々には今後もこうした豊かな地域社会づくりに取り組んでいただきたい」とあいさつしました。

近年、児童虐待など子どもや家庭をめぐる問題が深刻化しており、住民に最も近い地域福祉の担い手として民生・児童委員の活動には、ますます大きな期待が寄せられています。

2003 植樹祭

10/25(土)

受付：午前10時
会場：宿河川公園
参加費：無料
申込締切：10月22日
申込・お問い合わせ：
緑化推進委員会事務局（役場産業課）
（ 69-2116 ）



第12回 こどもまつい

10/25(土)

会場：町民体育館

縁日コーナー、こそだてコーナー、ミニミニ劇場など

秋まつり2003

産業と文化の祭典

10/25(土)・26(日)

会場：有鄰館ほか

【展示部門】

農産物展
商工展
児童生徒作品展
保健福祉展など

【鑑賞・体験部門】

芸能ステージ発表
健康相談コーナー
包丁研磨サービスなど

【お食事・販売部門】

商工会女性部（特製うどん、そば）
特産物振興会（漬物、あられなど）



10月は土地月間

『利用してこそ生きる土地』

二万平方メートル以上の土地取引には届け出が必要です。

中学生海外研修



15人がオーストラリアへ

中学生海外研修が八月六日から九日の日程で行われ、東田利中学校の生徒十五人がオーストラリアのセントラルコースト市を訪問しました。グリーンポイントクリスチャンカレッジの子どもたちとの交流やホームステイなど、貴重な体験をした中学生たちと引率教員として同行した小松郁子先生の研修レポートを紹介します。

(文中・敬称略)

引率教員 小松 郁子

グリーンポイントの生徒や先生方の温かい歓迎と、授業に参加させて頂いたことがとても嬉しかった。また、全てが英

語の日常生活に見事適応し、積極的に行動していた生徒たちに拍手を送りたい。

小松 周平

ホストファミリーと釣りに行ったこととバーベキューをしたことが印象的。短い時間だったが、オーストラリアで過ごした時間はとても内容の濃いものになった。

小野 皓大

僕たちが披露した歌と高瀬太鼓を、グリーンポイントの先生や生徒たちがとても喜んでくれた。最初に困ったのは、本場の英語が速くて聞き取れなかったこと。

佐藤 さやか

オーストラリアに着いて、食文化と気候の違いを感じた。一番貴重な体験はホストファミリーと過ごした五日間。海やポイントに連れて行ってもらった。この体験を何かに生かせるように頑張りたい。

長谷山 未奈

外国の男の人がレディファーストをしてくれるというのは本当だった。機内ではトイレをゆずってもらい、動物園で



▲農業科で羊の毛を刈る

は男の子がドアを開けてくれた。すごく感動。でも今回の研修で日本の良さもたくさん知った。

小野 結太

ホームシックになると思ったが、逆にホストファミリーにホームシックになりそうだった。優しく接してくれたので、「いい人たちに会えて幸せ」と感動した。また会えることを願いながら、この思い出を大切にしていきたい。

高橋 未来

言葉と生活習慣の不安は、日を重ねるごとになくなった。ホームステイ先の家族とは、辞典を使いながらの片言の英語とジェスチャーで通じ合うことができた。本場の英語や文化に触れる良い体験になったと思う。



▲農業科で飼育している山羊にミルクを与える

佐藤 大地

グリーンポイントの生徒たちは、日本語であいさつしたり、いろいろな質問をしたりしてくれた。言葉の違う国で生活するのは、とても大変だったが、一生心に残る最高の思い出になった。

長谷山 祐也

クリスチャンカレッジの生徒はとても明るく、気軽に話しかけてくれたのでリラックスして授業を見学できた。また、学校にダチョウや羊などたくさん動物がいて、うらやましく思った。

高橋 美帆

ホストファミリーに連れて行ってもらった海が心に残った。とても青く澄んでいて、砂浜もとてもきれいだった。オーストラリアで見た海は、これからも忘れ

町内保育園 運動会

はしった! とんだ! わらった!

みどり保育園と永慶保育園の運動会が9月上旬にそれぞれ行われました。園児たちが見せてくれた頑張りを写真で紹介します。



お母さんといっしょ、うれしいな



ポンとたいてジャンプ!



息ピッタリ!



これに決めた!



9/7

みどり保育園

9/13

永慶保育園

ない良い思い出になったと思う。

浅田 麻理奈

オーストラリアは自然が多く、大きな道路も動物園もほとんどが自然に囲まれていた。動物園の動物もオーストラリアでしか見られないものばかりで感動。大変だった分だけ思い出もできた。オーストラリアに行けて良かった。

畠山 愛実

学校に行つて授業を受け、スポーツの時間にフットボールとバスケットボールをした。バスケットボールのときは、日本からきた私たちにもパスをくれたので嬉しかった。充実した九日間だった。

畑山 早希

日本との違いに苦労し、帰りたくなつたときもあった。でも体調が悪くなつたときなどは、ホストファミリーが気を使つてくれたり、心配してくれたりしたので、不安もなく元気に過ごすことができた。ホストファミリーに感謝したい。

畑山 知美

学校では、たくさん生徒と話した。みんなとても優しくすぐに打ち解けた。特に楽しかったのは、みんなでスポーツをしたこと。初めてのフットボールは、やり方を教えてもらっているうちにとても楽しくなつてきて試合でも動くこ

とができた。

阿部 武雅

学校ではいろいろな授業を見学したが、授業時間が長くて大変。僕が体験したのは音楽の授業で、自分で曲を作ったことが楽しかった。また、オーストラリアの学校ではたくさん動物を飼育していることに驚いた。

仙道 哲也

農業科で牛や羊などに餌をやつた。鶏の卵の二十個分というダチョウの卵には驚いた。それから搾りたての牛乳を飲み、昼食ではバーベキューを食べた。搾りたての牛乳はとても甘くておいしかった。



▲初めて見る動物に感動

トピックス

地域おこしを熱く語り合う

第十九回地域づくり団体全国研修交流会秋田大会が八月二十八日、二十九日の二日間にわたって開催され、本町で開かれた分科会では、地域おこしグループ「弁天島ほたるの会」（阿部清太郎会長）が、遠くは鹿児島県徳之島からの参加者を含め、県内外から訪れた二十人に町の観光名所を案内し、東由利町の魅力を紹介しました。

同大会は、全国の地域づくり団体の交流を深め、その活動をより活発化させることを目的に行われているもので、県内十二市町村の分科会、中仙町での全体会に、約四百八十人が参加しました。

東由利分科会の一行は、「弁天島ほたるの会」が先導となり役場庁舎を出



▲交流会では石綿力造氏が紙芝居を披露

第19回地域づくり団体研修交流会秋田大会東由利分科会



▲大イチョウに見入る参加者

発し、湯出野遺跡 岩館の大イチョウ、ボツメキ湧水などを見学しました。最終目的地となったいこいの森ではパークゴルフを体験。当日はあいにくの雨となりましたが、参加者は東由利町の自然を存分に満喫しました。

夜になると「弁天島ほたるの会」と参加者の交流会が野鳥の家で行われました。フランス鴨や八塩そば、山菜料理など町の特産品が並んだテーブルを囲み、ボツメキビールで乾杯。また、昔語りでおなじみの石綿力造氏が紙芝居を披露し、会を盛り上げました。

参加者たちは夜が更けるのも忘れ、地域おこしについて語り合いました。

英語でビンゴゲームも！



▲英語の授業を楽しんだ石沢・東由利中の一年生

石沢中と東由利中の学習交流会

「石沢中・東由利中学習交流会」が九月二日、東由利中学校で行われ、両校の一年生（石沢中二十四人、東由利中二十九人）が互いの学校を紹介し合うなど交流を深めました。

この学習交流会は、平成十七年度の市町村合併で同じ市となる中学校同士の交流を図ろうと行われたものです。交流会の後には、自己紹介やビンゴゲームを取り入れた英語の授業が実施され、生徒たちは楽しみながら授業を受けていました。

101歳おめでとーございます



▲阿部町長から祝い状を受け取る佐藤さん

佐藤アキさんに祝い状

町特別養護老人ホーム東光苑に入所している佐藤アキさんが、九月四日に百一歳の誕生日を迎えられました。

佐藤さんは明治三十五年に旧下郷村老方で生まれ、昭和二年に結婚、平成十年から東光苑に入所しています。

東光苑では施設をあげて佐藤さんの誕生日を祝福。町からは阿部幸悦町長がかけつけ、長寿祝い金とお祝いのメッセージを贈りました。

佐藤さんは、目と足が少し不自由な以外は健康で食欲も旺盛。町長からの祝い状もしっかりと受け取りました。

若美町鵜木小と交流

八塩小学校「水辺の教室」



▲水生生物を探す児童たち

八塩小学校と若美町鵜木小学校の五年生児童による「水辺の教室」が九月十日、宿河川公園や八塩いこいの森で行われ、両校の児童が水や水生生物の学習を通じ互いに交流を深めました。この教室は、子どもたちに東由利町の自然の良さを知ってもらおうと、毎年町内の小学校で行っているもので、他校と合同で行ったのは今回が初めてです。

教室の後に開かれた交流会では、児童たちの名刺交換や八塩小学校の児童による町・学校紹介が行われ、両校の児童が積極的に触れあう姿が見られました。

藤丸東風氏ら町出身者も出演

第24回民謡民舞秋田県連合大会



▲藤丸東風氏(左)と佐々木寛氏が由利荷方節を披露

第二十四回民謡民舞秋田県連合大会が九月十四日、東由利中学校体育館で開催されました。

同大会には、県内から約四百人が出場特別ゲストとして藤丸東風氏、浅野和子氏、阿部洋二氏ら町出身者も出演し、自慢のどや踊りで会場に詰めかけた八百人の観客を沸かせました。

結果、秋田中央支部の藤原美幸さんが総合優勝を飾り、来年十月に東京・両国国技館で行われる全国大会出場権を獲得しました。

宿が優勝!

秋の選抜社会人野球大会



▲優勝を果たした宿

秋の選抜社会人野球大会が九月十五日、町民野球場を主会場に行われ、夏の大会の一回戦を勝ち抜いた八チームが熱戦を繰り広げました。

決勝戦は宿と秋田ルビコンの戦いとなり、宿が十二対四で見事、優勝を飾りました。

また、個人賞は最高殊勲選手賞に高瀬和幸さん(宿)、優秀選手賞に大日向正さん(秋田ルビコン)、敢闘選手賞に長沼利文さん(ポパイスポーツクラブ)、阿部善和さん(玉新ラインズ)が選ばれました。

地域づくりを話し合う

新町自治会フォーラム



▲活発な意見交換が行われた新町自治会フォーラム

新町自治会フォーラムが九月十八日、新町自治会館で開かれ、ごみステーションの増設などについて意見が出されました。

当日は、地域住民三十人ほどが参加。ごみステーションの増設に関連して、「ステーションに入らぬゴミがカラスなどにより散乱し、衛生面で問題。増設や出し方の指導を」といった要望のほか、上小路の道路拡張、合併後の自治会活動のあり方などについて、多くの意見や要望が寄せられました。



知っておきたい Q&A

Q.

8月に介護保険料の口座振替の手続きを行いました、9月になり先月分の保険料が納められていないと督促状が来ました。いつから口座振替が始まるのでしょうか。

A. 町では「普通徴収」の方（介護保険料を納付書で納める方）に口座振替をお勧めしています。口座振替の手続きは「口座振替依頼書」に必要事項を記入し、金融機関に提出するだけです。

これにより口座振替が開始されるのは手続きを行った日の翌月分の介護保険料からですのでそれまでは納付書で納めて頂くことになります。（※手続きを行った日によっては翌々月からとなる場合もあります。）よってご質問の場合は9月分の保険料から口座振替となります。

口座振替の振替日は各月の25日です。お忘れのないようにお願いします。



問い合わせ 町民福祉課福祉係 69-2118



「口座振替」や「前納」をお勧めします！
年金だより

◎「口座振替」が便利です

忙しくて、ついつい納付を忘れてしまう…そんな方は「口座振替」をご利用ください。毎月、金融機関などの窓口に行く手間が省け、口座から自動的に引き落としされるので、納め忘れがなく便利です。手続きは、国民年金の納付案内書・預貯金通帳・通帳に使用している届出印を預貯金口座のある金融機関の窓口へご持参ください。

◎便利でお得な「前納制度」

国民年金には、将来の一定期間の保険料を一括して納めることのできる「前納制度」があります。前納すると、納め忘れの心配がなくなり、保険料が割り引きされるので、大変お得です。

問い合わせ 町民福祉課町民係 69-2117

ほけんしのコラム

いきいき健康教室

「薄味・運動・休息・禁煙・休肝」

高血圧や高脂血症、糖尿病などの生活習慣病の多くは、「沈黙の病気」と言われ、自覚症状がほとんどないままに進行します。そのため、長い間気付かれずに放置されることが多く、突然の激しい発作に襲われるなど、深刻な結果を招くこともあります。

次の5つのポイントを参考に、あなたの生活習慣を見直し、生活習慣病の予防に努めましょう。

《生活習慣病予防のポイント》

1. 食事は薄味、栄養のバランス、腹八分目を心がける。
2. 日常生活の中に適度な運動を習慣づける。
3. 休息を十分にとり、趣味を楽しむなどストレスを上手に解消する。
4. 禁煙する。（たばこに含まれる発ガン物質は200種類以上）
5. 1週間に1日の休肝日をとる。



九月家畜市場

東由利・成立

区 分	頭数	平均体重	平均価格	kg当単価
去 勢	26	303kg	477,992円	1,501円
雌	14	274kg	368,250円	1,283円
全 体	40	293kg	439,583円	1,425円

最高価格

	金 額	父	母の父	母の祖父
去 勢	615,300円	平茂勝	北国7の8	安福165の9
雌	395,850円	糸 福	紋次郎	北国7の8

木材共販市況

(平成十五年九月・平均価格
四十五年生～五十五年生)

径 級	単 価 (石)	備 考
直材36cm上		
24～34cm	4,130	
14～22cm	3,700	
13cm下	2,200	
曲 り 材	—	

36cmについては、材質次第の取引となり全般に低調だったが、14～22cm、24～34cmは好値でほぼ完売。量産工場、地元勢、県外勢4社も参加し、引き合いも強い。国有林80年生の葉枯し材(14～22cm)は4160円/石をつけた。

「トビクサレ」の原因となる

戦後造林されたスギ人工林の多くが主伐や間伐の時期になってきましたが、近年、木材価格の低迷から手入れ不足の林が多くなり、森林害虫による立木の被害が心配されています。森林組合だより第四十五号によると、「トビクサレ」「ガニクサレ」といわれる材の変色や腐朽が多いため、製品にならない原木が増えてきていると警告しています。

林業
だより
スギノアカネ
トラカミキリ

(町林業懇話会長 佐藤恒悦氏)

森林害虫は、スギノアカネトラカミキリで林業上では重要な害虫であり、材質劣化害虫とも言われています。カミキリの成虫は六月頃に現われ、スギ枝の死節や枯枝のくぼみに産卵します。孵化した幼虫は、幹の中心へ向かって穿孔し、材断面から見ると小判型の穴をあけ、ここから周辺にボタンの花状の変色が入り、材の価値を著しく低下させます。防除法としては、適正な間伐や枝打ち、枯枝の切り落としが大切です。

おとなり情報

～本荘由利の催物などを紹介します～

本荘市から

津軽三味線 夢弦会～心ゆさぶる魂の響き～

と き…10月22日(水) 18:00開場
ところ…アクアパル
入場料…一般2,000円(当日2,500円)
学生1,500円(当日2,000円)
アクアパル 22-5611

米まつり

と き…11月1日(土)～3日(月)
ところ…本荘市市民第2体育館
内 容…1日9:30開会式(マーチングバンド、新米プレゼント)、ちびっこ広場、笹巻き体験コーナーなど
本荘市農林水産課 24-6303

岩城町から

第11回あまさぎワインまつり

と き…10月5日(日) 12:00
ところ…天鷲村内芝生広場
内 容…カナダ仕込みのケベック・キャノン鍋、各種イベント(天鷲村の入場料は無料)
参加費…前売券2,500円、当日券3,000円
あまさぎワインまつり実行委員会
74-2100

2003真田サミット IN 岩城

と き…10月12日(日) 10:00～17:00
ところ…亀田城、天鷲村、亀田町民体育館
内 容…◇お茶会、講演「お茶の心で人づくり、まちづくり」講師:茶道裏千家 今日庵 業舩 阿部宗正氏、餅まきなど◇参加無料
岩城町情報企画課 73-3171

仁賀保町から

電子工作教室「ICラジオをつくろう」

と き…10月19日(日) 11:00～15:30
ところ…県立大学本荘キャンパス
対 象…小学3年生～中学生25人
フェライト子ども科学館 32-3150

虫型ロボット競技会

と き…10月26日(日) 9:30～15:00
ところ…フェライト子ども科学館
内 容…虫型センサーロボットのプログラミングと競技
対 象…小学4年生～中学生(親子15組)
フェライト子ども科学館 32-3150

鳥海町から

第26回紅葉まつり

と き…10月12日(日)～19日(日)
ところ…法体園地(鳥海町百宅字奥山)
内 容…◇12日「前の沢太鼓」保存会による勇壮な和太鼓演奏、魚つかみどりなど◇19日民謡同好会による民謡、キノコが当たる抽選会など
鳥海町観光協会 57-2069

矢島町から

花立秋まつり

と き…10月12日(日) 9:00～14:00
ところ…矢島町花立公園牧場
内 容…ウォークラリーアドベンチャー、釣り大会、さぬきうどん早食い大会など
矢島町企画商工観光課 55-4953

由利町から

ザ・股旅 in ゆりの里

と き…10月19日(日) 10:00開場
ところ…由利中学校体育館
内 容…◇股旅舞踊を一同に会し迫力ある舞台を展開◇入場券1,500円(当日券2,000円)
由利町商工会女性部 53-3314

第49回ゆりまつり

と き…11月2日(日)～3日(月)
ところ…善隣間、町民体育館ほか
内 容…◇農産物や文芸作品、愛蔵美術書画の展示、町芸術文化協会合同芸能発表会など
由利町企画商工課 53-2111

大内町から

第47回大内町民祭

と き…10月25日(土)～26日(日)
ところ…役場敷地内の各施設および駐車場特設開場ほか
内 容…町民総参加の産業、文化の祭典
大内町社会教育課 65-2210

にぎり芋イベント

と き…10月25日(土) 10:00
ところ…農産物直売所ひまわり会
内 容…にぎり芋汁試食、にぎり芋展示
農産物直売所ひまわり会 62-1126

大内さん「牛肉堪能まつり」

と き…10月12日(日) 10:30～14:00
ところ…「はぼろっこ」向かい交流広場
内 容…即売コーナー、焼肉コーナー(役場)
大内町産業課 53-2116

秋の風物詩 楽しむ

第27回全県野焼きを楽しむつどい

「縄文土器のもつおらかな美しさ、明るさを現代に再現しよう」と行なわれている全県野焼きを楽しむつどい。今年も九月二十一日、八塩いこの森で開催されました。



▲世界に一つの作品が完成

このつどいは年に一度、野焼き会場に集まり、自作の陶芸作品を焼くもの。昭和五十二年、神岡町を皮切りに始められた秋の風物詩の一つで今回二十七回をむかえました。

当日は陶芸愛好者のほか、地元八塩小児童、アクティブパ交流事業参加者など、全県から二百五十余名が参加、世界で一つ、自分だけの作品作りに取り組みました。点火後、約四時間、作品が灰の下から出てくるたびに、歓声を上げる人、冷めるのを待ちきれず手にとる人たちの姿があちこちで見られました。

あいにくの曇り空でしたが、参加者たちは心地よい風に吹かれながら、八塩いこの森で秋の一日を過ごしました。

なお野焼き作品は十月二十五日（土）、二十六日（日）の両日、有鄰館で行なわれる生涯学習作品展でも一般公開されます。ぜひご覧下さい。



▲作品が出るたび歓声が起こる



▲もうもうと立ち上る白煙



▲児童らの作品が出来上がった。「ワタシの作品！」



▲8/10 町民体育館での陶芸作品制作から

この事業は父親の家庭教育参加を目的に、日頃おろそかになりがちな父と子の交流を共通の体験を通して行なおうというものです。

本町では陶芸制作を行ないました。まず八月に作品を作し、ひきつづき九月に行なわれる野焼きを楽しむつどいで、作品を焼いて完成、というものです。

八月の作品制作では講師の

指導を受けながら、親子共々汗を流しながら取り組みました。

九月の野焼きでは野焼き体験のほか、参加した子どもたちが八塩小三・六年児童とスポーツを中心とした交流会を、また同時に保護者によるファミリーミーティングが行なわれました。

ミーティングでは陶芸体験を通じて感じた事、日頃の子育てに関する悩みなど、率直な意見が出されました。交流会では、短時間で八塩小児童に溶け込む子どもの姿が見られるなど、概ね好評でした。

子育ては日常の交流から。この事業がきっかけになった、新しい親子の関係づくりが期待されます。



▲9/21 八塩いこの森での子ども交流会から

陶芸で親子交流を… 県アクティブパ 交流事業

八月十日に町民体育館で、また九月二十一日八塩いこの森で、秋田県主催のアクティブパ交流事業が開催され、延べ百二十四名の親子が参加しました。

この事業は父親の家庭教育参加を目的に、日頃おろそかになりがちな父と子の交流を共通の体験を通して行なおうというものです。

公民館行事から

横荘線で自然を満喫

第三回横荘線メモリーウォーキング



▲秋空のもと元気に歩く参加者たち

九月七日、秋空のもと、第三回横荘線メモリーウォーキングが実施され、東由利、雄物川両町民はじめ、県内外から百三十余名が参加しました。

この行事は雄物川町二井山から東由利町までの約十二キロを歩くことで、横荘線に携わった先人の業績を称えるとともに、参加者自身の体力作りを行なうもの。

参加者は自分のペースで歩き、仲間と語りつつ、自然を大いに満喫しました。

年に一度のテレビ塔

老方分館歩こう会



▲参加者全員での記念撮影

九月十四日、老方分館（畠山明分館長）主催による歩こう会が実施され、老方地区の皆さん、わくわくサークル会員など五十余名が参加しました。

この会は毎年この時期に行なわれているイベントで、老方館からテレビ塔までの片道四キロを往復するものです。

途中、雨が降るアクシデントもありましたが、参加者全員が無事テレビ塔へ。眼下に広がる町の風景に参加者たちはしばし疲れを忘れ、見入っていました。

充実したことぶき活動

ことぶき大学



▲十六羅漢での研修から

ことぶき大学では毎月様々な事業を行なっています。

八月二十六日、毎年恒例の移動研修が行なわれ、八十四名が参加しました。研修先は山形県遊佐町の十六羅漢でした。あいにくの雨もよりの空でしたが、参加者は大いに楽しんでいました。

また九月十六日には八塩パークゴルフ場でパークゴルフ講習会、ゲーム実習が行なわれ、四十三名が楽しみました。久しぶりに快晴という事もあり、のびのびとプレイに励んでいました。

モノづくりで養う生きる力

わくわくサークル活動



▲ビーズアクセサリー作りに取り組む会員

八月二十三日、わくわくサークルで手芸・工作教室が行なわれ、児童三十三名が参加、ビーズアクセサリーとプラモデル作りに励みました。ビーズは手先の器用さが重要です。どの児童も真剣に取り組んでいました。

また九月六日には、三ヶ月近くかけて制作した陶芸作品が講師から一人一人に手渡されました。どれも手塩にかけた大切な作品。笑顔で作品に見入っていました。

情報ボックス

聖霊高校ハンドベル部がやってくる

ひがしゆり音楽祭

今年第十一回を迎えるひがしゆり音楽祭。従来の町内外コーラスグループ、小中学生発表に加えて、全国的に有名な聖霊高校ハンドベル部がやってきます。秋の一日、音楽に親しんでみませんか。

●日時 十月二十六日（日）午後一時～

●場所 東由利中体育館

●内容 コーラス発表ほか

●入場 無料

あなたの作品
発表しませんか
生涯学習作品展

日頃作っている作品（フラワーアレンジメント、写真、模型等など）を秋まつり生涯学習作品展に出品してみませんか。

●日時 十月二十五日（土）～二十六日（日）

●場所 有郷館二階集会室

●内容 作品種類問わず

●参加料 無料

※音楽祭、生涯学習作品展のお問合せは教育文化課生涯学習係（六九―二三二〇）まで

あなや 七六 むかじむかじ

鴨とり屁

むかしむかし、あるところにとっても仲のいい爺さまと婆さまが住んでおり、わずかの田圃を朝早くから夜遅くまで一所懸命耕しているのです。

こうした働き者の爺さまなのですが、たった一つ心配ごとがありました。それは、腰をかがむとどしたとか、とめどなくブホッ、ブホッと屁の出るくせがあることでした。

ある秋の晴れた朝のこと。婆さまが「爺さまや、もうみんなの家では稲刈りが始まったようだ。うちもそろそろ稲刈りしようや」と言う、うかめ顔の爺さまは「稲刈り始めてもいいが、腰をかがむと屁が出るもんで婆さまに気の毒でなあ」とすると婆さまは「そうだ、いいことに気付いた…。爺さまや、お尻に栓をすると屁も出ないから安心して稲刈りができるよ。爺さまは尻に栓をし、鎌を片手に腰をかがめながら稲を刈るのです。ところが、朝に彼岸入りのボタ餅を少し食い過ぎたのか、腹が張って屁が出かかってきて、どうにも我慢ならず困っているうちに、

爺さまは特大一発ブホッとやってしまったのです。すると、その拍子に尻の栓が抜けて、田圃の稲穂めがけて飛び降りてきた鴨に当たり、鴨はコロリと死んでしまったのでした。「おやおや、これは可哀想なことをしてしまったわい」と驚いている爺さまです。

その晩、爺さまと婆さまがおいしい鴨鍋を作って食べていると、隣の欲張り婆ツコがやってきて、「いい匂いがすると思ったら鴨鍋だ。一杯ごちそうになりたいなあ。」「二人が「どうぞどうぞ」と言う、欲張り婆ツコ図々しく「これはおいしい」と何杯も何杯もおかわりをするのでした。

家に帰った欲張り婆ツコは、隣の爺さまが尻の栓で鴨をとったことを爺ツコに話しました。次の日の朝、欲張り

な二人は早速やってみようとして爺ツコの尻に栓を詰め、欲張り婆ツコは大きな屁が出るようにと、爺ツコの腹が張り裂けるほど南瓜汁を食べさせるのでした。

爺ツコが田圃に出かけ、「早



(文と絵 石渡力造氏)

く鴨が飛び降りてこないかなあ。」「と待っていたが、さっぱり飛んでこない。家で留守番の婆ツコは、そろそろ鴨をとった頃と思い、様子をつかがいながら田圃に came した。ところが爺ツコは、畔のあたりでガサガサ音をするので、今だつとばかり音のする方に尻を向け、轟方一発ブホッと放った。すると栓は勢よく飛んで、婆ツコのなじき(ひたい)に当たってしまったのです。「それっ鴨に命中したぞっ」と急いで駆け寄って見たら、婆ツコが気を失って倒れていました。息を吹き返した欲張り婆ツコは天罰と悟り、別人になったという事です。

遠藤猪一郎氏(小倉・故人)語りより

季節を詠む

(せせらぎ句会)

古戦場大音声の百舌の声

風雨にたえ漆館に秋日射す

木もれ日に水引草の影ゆれる

秋涼し蔵のかまの浄め塩

由緒ある梁に影おく秋の句座

夢つなぎ古代名家の秋のれん

夢潰え本丸跡の秋の空

毛深きは蝦夷の裔かも白鳥来

秋の雲柏手打つや大杉根

雁の橋三ツ重ねて風わたる

雄叫びの絵巻連なる萩の庭

葦の穂を風が誘う古戦場

合戦図八草薫る砦跡

義家の鎮めし地とや昼の虫

義家の史跡に迫る秋の声

鳥渡る影幽かなり古戦場

何気なく頬過ぐ風も秋めけり

藤原のつわもの凜と天高し

古戦場沼ほとぼりの葦は穂に

秋の声平安の風思わせる

久保 高橋 典三

小倉 遠藤 トミ子

蔵新田 小笠原 トミ

家の下 小松 正昭

横渡 高橋 ヒデ子

山崎 小松 良子

横小路 小松 丈介

下小路 小松 メサ

高戸屋 小松 敏雄

中通 小松 順之助

新町 寅田 敏雄

五海保 嶽石 レイ

時雨山 吉川 葉子

横小路 宮野 源二郎

蔵新田 小野 貞子

舟木 大庭 喜右衛門

蔵新田 小笠原 亮子

上里 小野 石路子

舟打場 高橋 民治郎

横小路 遠藤 実

俳句・詩・エッセイを募集！ 記念誌はあなたの作品で

町では、平成16年に発行する記念誌の作成にあたり、町民の皆様から記念誌に掲載する俳句・詩・エッセイを募集します。町のイベントや四季折々の風景、人々の日常生活にまつわる出来事や想いを、あなたの言葉で描いてみませんか。



記念誌作成の目的	本町は平成16年に合併50年、町制施行30周年を迎えます。さらに本荘由利1市7町の合併協議が進んでおり、平成16年度が東由利町として最後の年となる可能性を秘めています。このため、これまでの50年を振り返り、東由利町の歴史を整理するとともに、本町の自然や人々を後世に残すため記念誌を作成するものです。
応募資格	東由利町の町民であること
募集期間	平成15年10月1日～11月15日
選考	掲載する作品数は、俳句が50～60点、詩・エッセイは合わせて20点程度を予定しています。なお、応募多数の場合は審査により選考させていただきます。
募集内容	町のイベントや四季折々の風景、人々の日常生活などにまつわる俳句・詩・エッセイ。
原稿の仕様	俳句…五・七・五 詩・エッセイ…100～150字程度
原稿の取り扱い	原稿の返却はしません。
応募方法	郵送、電子メール。または、役場企画課に持参ください。
申し込み・問合せ先	役場企画課 〒015-0295 東由利町老方字橋脇112 TEL：69-2113 E-mail：kikaku@town.higashiyuri.akita.jp

アイドルをさがせ！

板垣 磨生子ちゃん
(大零・10ヵ月)
お父さん：武志さん
お母さん：清子さん

名前の由来は？

「2人の姉のときと同じ盛岡の産婆さんをお願いして自宅出産をしました。その産婆さんのお子さんが「まみこ」さんという方だったので、そのお名前を頂きました」

最近のエピソードは？

「この頃は、家族の中で一番に早起きをして遊んでいます」

本人の性格は？

「ガンコで気が強そうです。どしどしといて落ち着いている気がします」

どんなふうに育ててほしいですか？

「まめで達者に、友達をいっぱい作って、感受性豊かに自分を広げて行ってほしいです」

お父さんとお母さんから磨生子ちゃんへひとこと

「元気に育ちますように…」

ヤング・ジェネレーション

高橋 美和さん (船木・20歳)

—職業は—
西目町の建設会社「三浦組」の事務をしています。

—休日の過ごし方は—
友達と映画を観に行ったりします。

—自分の性格は—
元気です。

—理想のタイプは—
男らしくて、一緒にいて楽しい人が好きです。

—家族に一言—
いつもお世話になっています。これからも温かい目で見守ってください。



郷土の野草

NO.224

イヌタデ

(タデ科)

文・写真 小松忠正氏

日本全土、北海道から沖縄までの路傍や畑など、どこでも見られる一年草で、茎も節の近くは赤味を帯びています。高さは30〜40くらい。9月から10月ごろ葉腋や茎頂に花穂を出して、紅紫色で5深裂の小花をびっしりとつけます。葉は披針形で、油滴があります。今は見かけませんが、私たちが小さかった頃、女の子がママゴトでアカノマンマと言って使ったりしたものでした。辛みがなく、役に立たない蓼ということで、和名「犬蓼」になりました。

データ東由利

住民基本台帳

	8月末人口	前月比
男(人)	2,338	− 5
女(人)	2,507	− 8
計(人)	4,845	−13
世帯数(戸)	1,372	− 1

	8月異動人数	1月からの累計
出生(人)	1	12
死亡(人)	11	51
転入(人)	5	49
転出(人)	8	86

消防・交通

	8月発生数	1月からの累計
火災出動(件)	0	2
救急出動(件)	16	104
交通事故(件)	0	1
死亡(人)	0	0
傷者(人)	0	1
飲酒運転(件)	0	0
酒気帯び(件)	0	2

戸籍の窓口

●お誕生おめでとう (8月21日〜9月20日届出)

高 沢 颯くん(敦孝子) 黒 淵

柳 野 友 那ちゃん(善健) 下小路

●ご結婚おめでとう

小 松 喜 恒さん(下通)

小 松 直 子さん(本莊市)

●こめい福をお祈りいたします

佐藤サガミさん(好吉・母・須郷田)

阿部 富三さん(フミ・夫・十二ノ前)

渡辺 サキさん(良吉・妻・向田)

高橋喜久男さん(新一・父・須郷)

遠藤 明さん(美八子・夫・新処)

小松 歳さん(正雄・母・館合新田)

読者からの投稿

投稿者 家ノ下 安倍 ヨネミさん



「食べてしまうのが惜しいくらいのかわいいコブ付きトマトが採れました。」

みなさんからの珍しい写真やおもしろい写真をお待ちしています。

おれ

(8月21日〜9月20日) 広報送付謝礼として次の方から金一封をいただきました。
佐藤重一さん(鳥海町) 社会福祉協議会に次の方からご芳志が寄せられましたのでご紹介いたします。
遠藤誠喜さん(蔵新田、高橋新一さん(須郷、長沼太郎さん(新町)、小松正雄さん(館合新田、遠藤明博さん(五海保)



ほっとひといき

9月23日の早朝、テレビ塔に写真を撮りに行きました。夜明けとともに、どんどん変わっていく目の前の光景に感激！自分と向かい合わせにそびえる八塩山からの景色もきれいだったに違いありません。
次は山頂に一泊して、八塩山からの夜明けを見てみたいです。(晃)

10月の行事予定

- 3日 予防接種(集団・ポリオ)
- 5日 第19回本荘市由利郡コーラスグループ交流会
町民パークゴルフ大会
由利郡母子福祉大会
- 7日 3歳児健診
- 8日 パークゴルフ講習会(〜15日)
機能訓練教室
就学児健診
東中祭
わくわくサークル(理科教室)
- 10日 体育の日
- 11日 予防接種(日本脳炎)
- 14日 食生活改善講習会
- 16日 ミツ森山林道開通式・祝賀会
- 17日 由利郡身体障害者福祉大会
東光苑秋まつり
- 19日 パークゴルフオープンコンペ
- 22日 予防接種(日本脳炎)
秋まつり(〜26日)
植樹祭(宿河川公園)
ことぶき大学(秋まつり見学会)
- 23日 第11回ひがしゆり音楽祭
- 25日 第9回本荘由利一市七町合併協議会
- 26日 予防接種(個別・追加)
- 27日 フレッシュ教室
- 28日
- 30日